

(主体横断的な基本的方向)

基本的方向7 リーダーやコーディネーターを育成・把握するとともに、  
活躍を促進する

人づくり

専門的な知識や教え方の技術を身につけ、環境活動を実践・牽引するリーダーや人や組織の間の調整やネットワークづくりを行うコーディネーターなどの人材を把握・育成するとともに、活躍の場・機会を広げます。

### 目的・取組み・具体例

#### ◆リーダーやコーディネーターなどの人材が多く輩出され、地域で広く把握される。

➡人材を育成する講座などの実施および指導者育成の多様なプログラムの普及促進

##### ・環境をまもる人づくり地域づくり事業

：地域のリーダーとなる人材を発掘・育成するため、地域環境サポーター養成講座を開催。養成講座修了後、環境活動団体を設立して活動している修了生の団体もあり、こうした団体の活躍を支援するとともに、共働・連携して環境啓発活動に取り組みながら、人づくり・地域づくりを推進【西区】

➡地域の人材の把握およびその認定

##### ・福岡市環境行動賞

：本市の環境保全・創造に貢献した個人・市民団体・学校・事業者を表彰し、模範的な活動を広く市民に発信【環境局】

##### ・環境教育・学習人材リスト

：環境に関する知識・経験を備えた人材をリストに登録し、ホームページ上で公開【環境局】

#### ◆リーダーやコーディネーターなどが地域の中で活躍する。

➡人材を必要としている主体とリーダーやコーディネーターなどをつなぐ支援

##### ・まなびアイふくおか

：講師・指導者情報などを掲載する学習情報提供システム【教育委員会】

##### ・福岡市緑のコーディネーター制度

：花や緑に関する知識や技術を有する人を養成・認定し、分野ごとに登録するとともに、公民館などへ派遣【住宅都市局】 など

➡リーダーやコーディネーターなどが、さらにスキルを身につけられるようなネットワークづくりの機会の提供

### めざすこと

リーダーやコーディネーター同士が交流・意見交換する機会の提供や、積極的な地域への人材紹介など、継続的な活動を支援・促進していきます。